

退職者 NO.111 -

こだま会報



「戦争法」廃止へ 2000万統一署名を



「りんご狩」鳥居伸太郎さんファミリー

今号の紙面

- ・コラム散歩道 …… ①
- ・神奈フィル争議／総会案内 …… ②
- ・こだま俳壇／歴史教室／予告／訃報 …… ③
- ・会員紹介 (友井眞言さん) …… ④
- ・浜岡原発を訪ねて… ⑤
- ・輝け高齢期かながわのつどい／2000万署名へ …… ⑥
- ・食文化を楽しむ会／人間ドックの勧め …… ⑦
- ・料理教室／絵手紙／おすすめの1冊 …… ⑧



散歩道

2015年(平成27)4月1日、認可保育園『港南あひる保育園』を開設しました。前身は、『あひる共同保育所』。19

“あひる”も大きく育ちました

鈴木 美恵子



移転新築した『港南あひる保育園』(2015年)

2011年(平成23)で定年退職した私は、「働け」と再三言われながらも、運営が安定してきた保育園に時々顔を出し、孫たちの世話をしているのんびりと暮らそうと思いい、保育園運営に関わったこの40年近くの生活も卒業しようと考えていたところでした。

そんな時に、じわじわと保育園存続の危機が訪れ、再整備の決断をしなければならなくなったのでした。土地探しと建設に係る様々な課題、資金のやりくり、保育園運営の見直し、就業規則など労務に関する規定

の見直し、認可申請に係る業務等々、どうなるのか先の見えなくなることもありました。特に資金難では、金融機関から融資は受けたものの、資材の高騰などで4千万円の資金不足になり、困り果ててしまいました。工事内容を変更する一方で、共同保育所を利用した方、先輩、知人、友人に寄付と貸付金のお願いをしなければならなくなりました。そして、多くの方々の支援を受けて乗り越え、開設にこぎつけることができました。任意団体からNPO法人(平成17年許可)での運営をしています。この間、力を貸してくださった鈴木祐介さんや理事として活躍されている小林節子さん、坂由美子さんも大きな支えとなっており、そして数年ぶりにお会いした新井通子さんが快く支援をくださり、竣工式にも出席して励ましていただきました。本当に感謝しています。立派な園舎に恥じないよう、保育の質をさらに高めることと、資金の返済が今後の課題です。私も今年、いわゆる高齢者の仲間入りをしました。この保育園運営の課題を軌道に乗せるまで、役割を果たしていかねばならないと、気持ちを新たにしています。



横浜地裁で勝利判決を得る (11月26日)

2014年7月24日、神奈川県労働委員会から「完全勝利命令」が出されてから1年4カ月後の2015年11月26日、横浜地裁は神奈川フイ

神奈フィル争議

地裁でも勝利

2人の職場復帰を早く

ル楽団に解雇されたコントラバス奏者杉本正さん、布施木憲次さんの2人に対し、解雇無効、賃金の支払いの判決をだしました。

判決の内容は、杉本さん、布施木さんの解雇は、①解雇権の濫用にあたり、無効であること。②労働契約上の権利を有する地位にあることを確認し、解雇から本判決確定の日までの賃金及び遅延損害金の支払を神奈川フィルに命じたことです。しかし、残念ながら不当労働行為については認めませんでした。

横浜地裁でも演奏技術や演奏態度



サンクスコンサートで演奏を披露 (12月14日)

については、「解雇の理由とされるような具体的事由が認められない」とし、このことから明らかかなように2人の演奏技術や演奏態度はまったく問題はなく、不当解雇であることは揺るぎないものになっています。

横浜地裁での判決後、こだま会が加盟している「杉本さん布施木さんの解雇を撤回させ、神奈フィルを良くする会」では、楽団側の理事宅訪問、神奈川県への要請行動、コンサート会場前宣伝行動等を行い、2人の「1日も早い職場復帰を」と働きかけてきました。

しかし、楽団側は、「神奈フィルを良くする会」の抗議や要請に対し、まったく耳を傾けず12月11日、東京高裁に控訴しました。また、中央労働委員会の和解協議にもかたくなな態度です。

神奈川県から補助金の出ている楽団が、裁判費用を使い争議を長引かせていることは許されるものではありません。また、県も指導することなく、不正常的な状態を放置していることは、問題です。

正常な楽団運営を実現するためにも、今年の早い時期に2人を職場に戻すために、会員のさらなるご支援をお願いします。

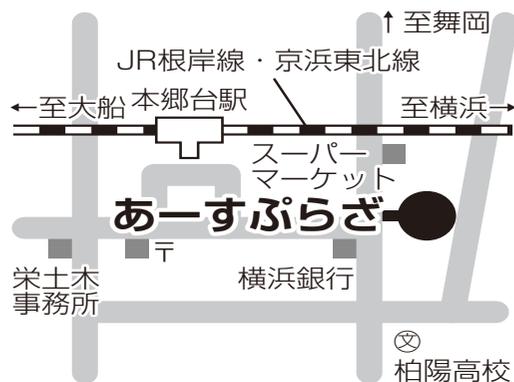
(小島八重子)

第32回 こだま会総会のご案内

とき 2016年6月25日(土) 受付 9時30分～
 ところ 本郷台 あーすぷらざ 総会 10時～12時
 (横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1)

神奈川県立市民かながわプラザ1階)

- ☆終了後レストラン「メルヘン」で懇親会
- ☆懇親会 12時15分～14時15分 ☆会費2000円
- ☆詳細は次号『こだま会報』をご覧ください



こだま俳壇 (1月)

街路樹の剪られて広し冬の空 柳瀬 節子
 初約の少し遠のく再入院 鳥海 敏雄
 雑煮餅小さく切つて夫の膳 横川美代子
 徴兵制なき七十年屠蘇祝う 小川 水草
 春近し黒き畑に鍬一つ 友井 眞言
 初氷踏み割る音や通学路 田中 一男
 苔庭の伏流水や春近し 三井 光子
 幼児の歩きはじめて春近し 鈴木志げ子
 健康と平和と俳句年新た 松尾佐知子
 ふつくらと黒豆炊いてお正月 島田多嘉子
 笹鳴きのかすかな声が春を待つ 中村 桂子
 げんまんて明日の約束春隣 坂 守
 正月や七草粥はシメの味 後藤 貞夫
 冬の鶺鴒^{はたけ}死んだ魚と戯れる 井村 友彦
 初詣神の廻しも新たなり 白井保次郎
 春隣車椅子こぐテニスの子 木村 武子
 襟巻の湯気立つ電車満席に 高橋 和江

第62回 歴史教室 (講義)

足利直義の人間像

第62回歴史教室を12月2日、13時から15時30分まで県庁舎6階会議室で実施。講師は生方武羅夫会員。参加者は7人。

はじめに

南北朝時代を経て室町幕府が成立。暦応元年(1338)、初代将軍は足利高氏(後の尊氏である)。尊氏の弟直義は47歳で病死したといわれているが、当時の「書物」で直義の人間像に迫るのが今回のテーマである。

1 「梅松論」にみる尊氏・直義

「梅松論」は、足利氏が南朝勢力を崩壊に追い込んだ軍記物語である。そこでは、尊氏は豪放磊落で武勇に秀いで、反面、直義は几帳面で誠実で政務に長けていた。尊氏は反対派に転じた直義の子直冬^{ただふゆ}をも後に許容している。

2 「難太平記」にみる尊氏・直義

「難太平記」は、「太平記」の南朝寄り^よを正す意図で「難」(避難する)の字を付した足利氏の家記である。そこでは尊氏・直義の「中違」(抗争)の時^{とき}でさえ、世相の判断は、直義は政道に私曲なく、尊氏は軍事に秀でている上に私曲なしと評価している。

3 「夢中問答集」による直義

直義と夢窓礎石との禅問答集である。禅道に通じた直義の学殖の豊かさを感じる事ができる。

4 和歌にみる直義

直義の和歌は、5つの勅撰和歌集に26首収められている。それは、政治の責任者ゆえの苦悩を表している。

5 「太平記」にみる尊氏・直義

「太平記」は、大塔官護良親王(後醍醐天皇の子)以下の非業の死などを南朝寄りに書かれた足利氏の滅亡

を因果応報と説いている。ここでは、直義の死は毒殺。尊氏の関与をほのめかしている。これは「太平記」のフィクションで、直義は病死説と別れるところである(教科書にも掲載)。

6 付論「神護寺三画像論争」

京都市高雄の紙護寺所蔵の三幅の肖像画については、通説は、①源頼朝、②平重盛、③藤原光能である(教科書にも掲載)。1995年に発表された米倉迪夫氏は、①足利直義、②足利尊氏、③足利義詮^{ただあき}とある。賛否分かれるところだが、興味深い。

7 まとめ

直義の和歌にこそ彼の人間像が示されているのではないか。

〈風雅和歌集〉

しずかなるよはの寢覚に世中の人のうれへをおもふくるしさ

左兵衛督直義

〈おわりに拙句を〉

友の死をいたみて学ぶ師走かな

(湯川 勉)

予告!! 予告!! 予告!!

- 「歴史教室」からのお知らせ
- ①3月の「歴史散歩」は都合により中止します。
- ②「歴史教室」の今後について、会員の皆さんに相談する予定です。
- ③連絡先
045(212)3179 こだま会事務所
気付(湯川勉)
- 俳句サークル「こだま句会」
月例会(毎月第2木曜日13時~)
3月10日/4月14日
ところ 県庁本庁舎6階共用会議室
指導 太田土男先生(俳人協会)
会費 800円
申込先 こだま会事務所045(212)3179
または井村友彦0463(81)4493
- こだま会企画「てく・テクの会」
テーマ 「真鶴半島花と歴史散歩」
とき 3月31日(木)
10時JR真鶴駅改札前集合
内容 同封のチラシ参照
費用 交通費等各自負担 お弁当持参
申込先 こだま会事務所045(212)3179
- 県職員九条の会
10周年「平和のつどい」
講演・総会
5月28日(土) 14:00~16:30
波止場会館5階多目的ホール

訃報

佐藤喜治氏 = (こだま会「歴史教室」の世話人)が昨年12月1日、大腸がんのため逝去されました。享年79。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



-46-

2009年3月に神奈川県を退職し、第二の職場で4年間過ぎ、2013年6月からこだま会の幹事を務めさせていただいております。

主に「てく・テクの会」を担当し、この間に福島復興応援バスツアーや浜岡原発見学バスツアーなどに参加しました。福島原発では田園風景が広大な地域にわたって荒野になっていて、人や、人が一人もない浪江町の市街地を見て、生活のすべてを奪ってしま

「こだま会」っていいね 「ランニング」っていいね 「俳句」っていいね

友井 眞言

俳句サークル「こだま句会」にも所属しています。会員が17人で俳句協会の太田土男先生の指導で毎月句会を開いています。私は入会して3年でまだまだ未熟ですが、それぞれが句会に提出した俳句を批評しあうことで大変勉強になっています。い

い俳句ができたと思っても独りよがりのもので、人に認めてもらえないものはなかなかできません。俳句をやっていると普段見逃していることにも目を向けますので、小さなことから大きなことまで視野が広がって



柴又埼玉60kmマラソン
折り返し地点で元気な友井さん



こだま会
「多賀城跡壺の碑」
仙台吟行

いくような気がします。2014年11月に9人の句友と行った仙台吟行も忘れられない思い出です。芭蕉ゆかりの二木の松、多賀城跡、塩竈神社などを訪ねました。仙台の夜のおでん屋での楽しい会話などが思いだされます。一人で俳句

を作っている方もいる方もいるでしょうが、句会で人の目にさらされたいほうが格段に上達すると思いますので、こだま句会への入会をお勧めします。小春日や石段空へ多賀城へ(仙台吟行)湯に浸かり酒に浸かりて秋落暉(山形湯野浜落日)お囃子の音で獅子舞来たりけり(正月)こだま会以外では県職員とOBで組織するランニングクラブ「かもめ走遊会」にも所属していますが、2017年で創立30年になります。こだま会事務局長の鳥居伸太郎さんや幹事の菊田勲さんも会員です。ランナーは酒が好きな人が多いので、走ったあとは必ず懇親会で

盛り上がっています。健康的にいつまでも酒が飲める身体を創るために走っているのかもしれないませんが、最近は酒だけの集まりも多くなっていますので、酒のほうが好きなのかもしれません。

私はこれまでフルマラソンを16回完走しました。さらに距離を伸ばしたいと思い、昨年6月に柴又埼玉60キロマラソンに挑戦し、制限タイムギリギリの8時間54分10秒で、苦しみながらもなんとか完走しました。こだま会に参加させていただき楽しい仲間が増え、社会的な問題にも関心が深まり行動範囲も広くなり大変感謝しています。今後とも会員が楽しく交流できるこだま会になるよう小さなことしかできませんが、力を尽くしていきたいと思ひます。

〈訂正とお詫び〉

前号の会員紹介「一杉雄二さん」の写真説明で「アンティグア・グアテマラのプロセツションと花絨毯」を「花絨毯を作成中の市民」に訂正し、お詫びします。

なぜ再稼働なのか？ 疑問は消えない



原子炉建屋の左側から全面を22mの時波壁が囲む

浜岡原発 見学バス ツアー報告

てく・テクの会

昨年11月18日9時、24人の参加者で満席のバスが横浜駅西口の「天理ビル」前を出発。往復とも東名の集中工事による渋滞に悩まされたが、翌19日、19時には無事帰着した。

◇ 先ず、車中のビデオで浜岡原発の概要について事前学習。降り始めた

雨の中、13時に現地の「原子力館」で「浜岡原発廃炉・日本から原発をなくす静岡県連絡会」の

岡村哲志事務局長と合流。館内にある沸騰水型原子炉の実物大

模型の前で、説明を聞いた。原発は、電気が無ければ発電出来ない

仕組の発電所であること、東海地震震源域の中に在り、原子炉建屋とタービン建屋が、それぞれに断層を

避けて建てられていることから、他の原発の様に整然とした施設配置になっ

ていないこと、過酷事故が起きた場合、原発立地後、周辺に集中し



▲浜岡原子力館で記念撮影



◀慶弔元年(1596)創業の
とろろ汁の丁子屋前で

た数万世帯の人々の被害に加え、東名や東海道新幹線という日本の大動脈が遮断され、西風が運ぶ放射能は首都機能を麻痺させること等々、「浜岡」が日本一危険な原発とされる理由が明らかにされた。

◇ 浜岡原発の1、2号機は廃炉作業

中であり、東日本大震災後に運転停止となった3、5号機は、再稼働に向け、津波対策工事が進んでいる。

具体的には防波壁の海拔22m高への高上げ、建物開口部の水密化、高さ40mの丘への非常電源など非常用資器材、車両等の集積、引き波で海水

が取水出来ない場合、最大20分間の運転を確保する「水」の備蓄、要員が半年間「籠城」できる放射能対策を備えた危機管理棟の建設等々、岡村氏も「考え得る限りの津波対策」と言う内容である。

◇ とはいえ、原発が東海地震の震源域の直中にある以上、直下型地震被害の可能性は大きい。震源の地殻破壊が地表面に大きな断層を生じた場合、免震構造とされる建屋の内外に張り巡らされた延長80kmに及ぶ配管、そして延長1kmもあるというケーブルは、無傷でいられるのだろうか？ 福島では、津波による全電源喪失が過酷事故の主因とされているが、地震動による発電所施設、設備の破損の有無、程度が検証されたとは聞いていない。

◇ いずれにせよ、「フクシマ」の現実を見せられながら、なお巨額の投資をしてまで、「何故、再稼働なのか？」、疑問は消えない。

◇ 19日は、丸子宿で「とろろ汁」を賞味し、久能山東照宮などを巡り帰途についた。

◇ 地殻破壊への備えは確かなか

◇ とろろ汁俳聖芭蕉も食したか

◇ 丸子の宿に山茶花の咲く

◇ (一杉雄二)

◇

「戦争法」は 廃止を 仲間づくりと交流を深めよう

第11回 輝け高齢期かながわのつどい

「第11回輝け高齢期かながわのつどい」が昨年の11月20日、川崎市産業振興会館で開かれました。実行委員会主催によるもので、実行委員長宮原春夫さんは、「川崎の簡易宿泊所の火災で11人の死者。高齢者施設で3人の死者。神奈川県は『オレオレ詐欺』の被害者が全国一といわれている。高齢者への社会保障が行き届かず、一人暮らしの高齢者の援助も不十分だ。仲間づくりと連帯を深めよう」とあいさつしました。

〈第一部：篠原義仁弁護士の記事講演から〉
戦争法の廃止をめざし、「立憲主義、民主主義の全面展開を」と運動



川崎市産業振興会館で開かれた「つどい」

が進んでいる。安倍政権は「一億総活躍社会」として、「希望を生み出す強い経済」「夢をつぐむ子育て支援」「安心につながる社会保障」の「新3本の矢」を打ち出し、「国内総生産GDP600兆円」「希望出生率1・8」「介護離職ゼロ」を実現するとした。しかし現実には、保育士や

介護職員の処遇が後退、消費税の上乗せで消費が落ち込むなど国民の深刻な事態を無視した施策だ。
安倍内閣の軌跡は国民の思いや現実からかけはなれ、論理のすり替えで、弁護士、憲法学者、最高裁判事などの圧倒的な反対意見を無視して9月19日、立憲主義に反する「安保法案」を強行可決した。日本版N

SC、秘密保護法、マイナンバー制度の実施、次は制服組が台頭するがこの流れを許してはいけない、国民の反撃の番だ。

〈第二部：リラン・バクレーさん(映画「思いやり予算」の製作者)の講演〉

映画「思いやり予算」の製作者リラン・バクレーさんは、在日米軍の「駐留経費」と「思いやり予算」で毎年7千億円に上る使い方の実態映像を見せながら、日本国内だけでなく海外の街頭での反応をレポート。いかにばかばかしいお金の使い方がされているか、怒りがわいてくる話でした。

〈文化行事〉
津軽三味線、フラダンスなど素敵なだしもので、にぎやかな一日を過ごしました。
(鳥居伸太郎)

「戦争法反対」の意思を署名で 「2000万人統一署名」を家族・近所・知人に

「戦争法」は、「成立反対」が6割、「政府の説明は不十分」が8割というなかで、昨年9月19日に強行採決され、その後、安倍首相による何の説明もなく国民の反対の意思は無視され続けています。多くの国民は反対の意思を表すことができないままになっています。

南スーダンでの駆けつけ警護で、自衛隊による戦闘行為が現実のものになりつつあり、違憲状態のまま日本が戦争のできる国になってしまいます。こだま会は「戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会」の呼びかけに応え、「戦争法の廃止を求める2000万人統一署名」活動に参加しています。今こそ会員の反対の意思を署名で表そうではありませんか。

- ★同封の署名をご家族、ご近所、知人に勧めてください。
- ★締切：3月31日(第1次)・4月30日(第2次)。
- ★送付先：〒231-8588 横浜市中区日本大通り1 県庁本庁舎6階こだま会事務所まで。

食文化を楽しむ会

大根スープなど風邪に 負けない薬膳料理

向寒に望んで「風邪に負けない薬膳料理を」と昨年12月3日、横浜西区センター調理室で「食文化を楽しむ会」が開かれました。参加者は5人。講師は会員の亀井禎子さんです。

* * * * *

材料は、会員の家庭菜園で採れた新鮮な大根や人参、青菜と、多少の缶詰が用意されました。ワイワイ話しながらの皮むきは楽しかった。メニューは5種類で、小生には初めてのものばかり。上手に出来たものや失敗作も、それぞれ舌が落ちるようなもの珍しいものばかり。

大根スープはコクのある甘さがあり、特に美味しかった。

* * * * *

ネギ料理は昔から、風邪や疲労回復、殺菌に良いとされ、辛みの成分は硫化アリル。血液浄化、血行を良くするほか、血糖値を降下させる働きがあり、冬は健康に過ごすことができるそうです。

* * * * *

そして、おしゃべりをしながらの楽しい昼食会。皆さん、「美味しい、美味しい」とご満悦でした。



皆さん真剣です



たくさんできました

帰りにはお土産用にバックまで用意され、感謝感激の楽しい料理教室になりました。
(稲本春雄)

アフラックのご案内 団体扱い

新生きるためのガン保険Days ちゃんと応える医療保険EVER

☆退職者こだま会会員の方及びご家族の方は「団体料率」でお申込みいただけます。
☆県在庁中アフラックの保険加入済みの方は、退職後も「団体料率」で継続いただけます。

アフラック (アメリカンファミリー生命保険会社)

*募集代理店

(有) 神奈川ユニオンアシアランス
〒252-0244相模原市中央区田名4417
フリーダイヤル 0120-61-3243

*引受保険会社

アフラック町田支社
〒194-0021 町田市中町1-2-4
日新町田ビル3階

*当社保険に関するお問い合わせ、各種手続き (コールセンター: 0120-5555-95)

こだま会の人間ドックのお勧め

隠れた病気を見つける人間ドック

人間ドックは隠れた病気を見つけます。手遅れだったということがないように、自治体の定期健診をはじめ、精密な人間ドックを定期的に受診されることをお勧めします。

病院等	所在地	電話	最寄駅
かながわクリニック	横浜市中区元浜町4-32 県民共済馬車道ビル 神奈川県結核予防会	045-201-8521	MM線 馬車道駅
京浜健診クリニック	横浜市金沢区柳町3-9	045-782-3222	京急線 金沢八景駅
けいゆう病院	横浜市西区みなとみらい3-7-3	045-221-8291	MM線みなとみらい駅
湘南健診センター	平塚市宝町10-4 スポーツプラザ神奈中1階	0463-21-3811	JR平塚駅
横浜東口クリニック	横浜市西区高島2-19-12 スカイビル17階	045-453-3366	JR横浜駅

★健診内容・料金等は各健診機関にお問い合わせを。

★申込みの際「こだま会会員」であることを必ず申し出てください。

上達のツツは 美味しい料理を食べる事

楽しい料理教室

昨年の11月21日、フォーラム南太田で行われた「楽しい料理教室」に8人が参加しました。

私は66歳で初参加です。現在93歳の専業主婦だった母が台所に立てなくなり、食事はもちろん家事一切が私がやらなければならなくなりました。掃除・洗濯は何とかできますが、



困ったのが食事作りです。

「何が食べたい」「何でもいい」。

これが困るんです。料理を作ることには嫌いではないのですが、数をこなしていな

いので、料理本を見ながら作るため時間がか

かってしまいます。

とにかく当面の目標はレパートリーを増やすこと、ちゃつ、ちゃつと手際よく作れるようになること、魚がさばけるようになることです。そこで料理教室の参加となったのです。



仲戸川実さんが釣った魚 前日に釣った

料理指導の飯塚武弘さんの所作は美しいです。見られるばかりで、私は野菜を少し切ったくらいです。

試食が待ち遠しくてなりません。元来、家人から食

いしん坊と言われていきますので、食意地が張っています。

ご飯は2種類です。鯛を炊き込んだ「ひゅうが飯」と「あなごのぼらずし」、ひき肉と野菜たつぷりの肉みそ、冬瓜をやわらかく煮たもの、仲戸川実さんが前日に釣った甘鯛と連子鯛のお刺身、鶏の梅照り焼き等々、盛り沢山。ワイワイとおしゃべりしながらいただくわけですか

絵手紙



奥津弘久さんの作品

ら、美味しくないわけがありません。初めて参加した料理教室は、試食を楽しませてもらっただけみたいですが、美味しい料理を食べることは、料理上手になる基本と思いい、大満足でした。

(露梨清子)

おすすめの1冊

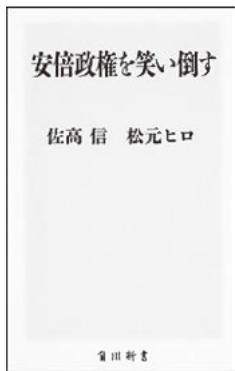
『安倍政権を笑い倒す』

佐高信・松元ヒロ 共著

864円



テレビから締め出された辛口ジャーナリスト佐高信と、お笑い芸人松元ヒロの対談。この国を戦争のできる国にしたい安倍によって、笑いが殺される日が来る、いやすでに来ていると思っ



角川新書 2015年7月10日初版

いる佐高信と、身をもってそれに立ち向かっている松本ヒロの闘争宣言である。

自分に逆らう者をメディアから締め出し、自らバラエティー番組に出

権力者は何故「笑い」を嫌うか

庶民が笑いながら本当のことを知ってしまうから。辛口の笑いで人

気だったのに、テレビに出続けるために懐柔作戦に乗っかってしまった人は誰? とにかく今の状況に不安を感じている人は、ぜひ一読を。そして若い人に奨めてほしい。本を読みなれない人でも、対談なので気軽に読めるはずである。

(新井通子)

会報No.111 2016. 2 .15

編集・発行 神奈川県職労連退職者こだま会 発行人 植木真理子

〒231-8588 横浜市中区日本大通り1 県庁本庁舎6階

TEL 045-212-3179 (代表) FAX 045-212-3178 (代表) URL http://kodamakai.sakura.ne.jp/

Eメールアドレス kodama@kodamakai.sakura.ne.jp